

# 英会話を楽しく学ぶ♪ 海外ドラマ英会話フレーズ





セインです 😊



『映画や海外ドラマを  
字幕なしで見たいです！』

という生徒様からリクエストを頂き ✨😊

映画やドラマによく出てくる  
フレーズをまとめた  
【海外ドラマ英会話フレーズ集】を  
つくらせていただきましたよ 🌈😊



私も日本語を身に付けたときは  
好きな日本のドラマや  
バラエティー番組をみて  
学習していました♪😊

おかげで息子のトモにツッコまれるほど  
日本のおやしギャグも  
上手になりましたよ😊笑

海外の映画やドラマは  
日常生活をモチーフにしているものが多いので💡  
会話のワンフレーズを覚えるだけでも  
英語学習になります✨

短い時間でも振り返ることで、  
忘れにくくすることができますよ♪

映画やドラマのワンフレーズで  
好きな時に、好きな場所で、  
楽しく英語を学んでくださいね🌈



マニュアルの中にある  
**赤い再生マーク**を押すと  
音声も聞くことができますよ♪

音声を一緒に聞きながら  
見ていただくと、

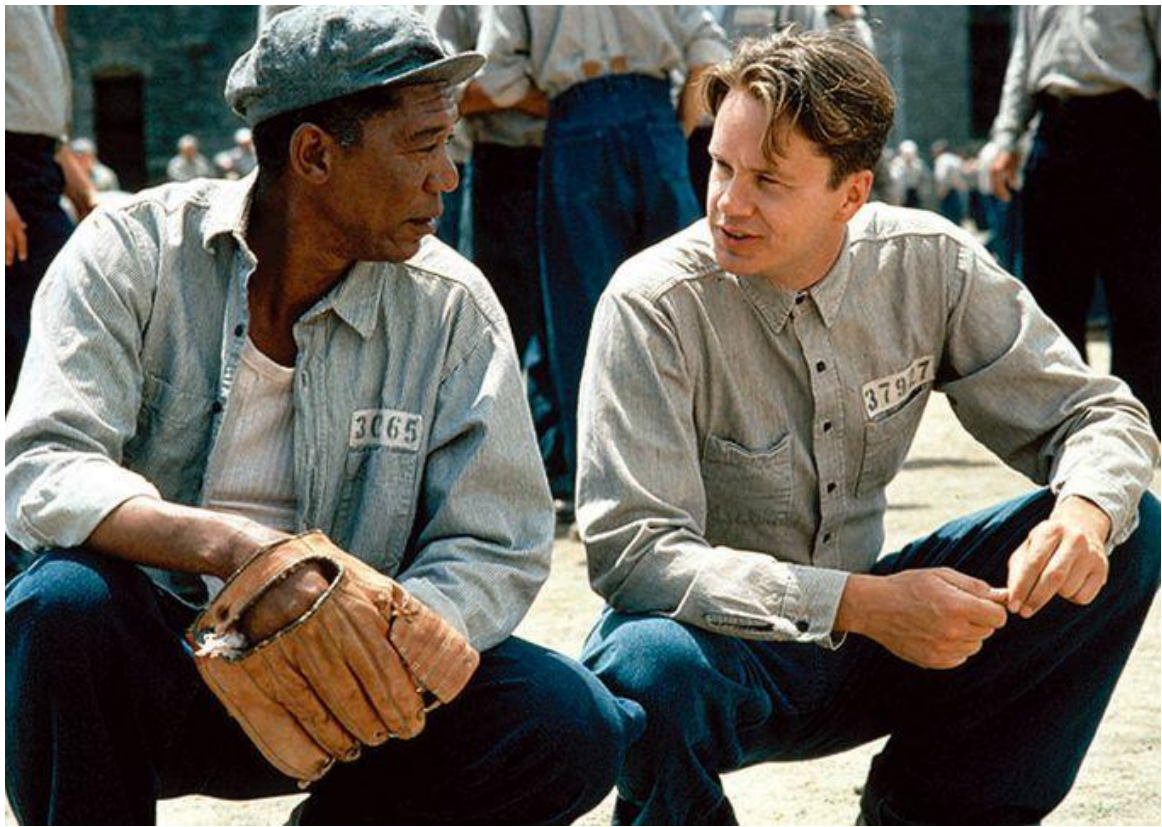
**英語のリスニングにも効果があります😊**

リラックスして楽しく  
ご自身のペースで  
学習していただければと思います😊

英会話も映画やドラマで楽しく♪

🌈 Let's Smile English 🌈





***You know (what),***  
***I don't have any idea what that means.***



実は、俺にはそれがどういう意味かも  
わからないんだよ。

映画「ショーシャンクの空に」より

**You know what**

は日常英会話でも良く出る  
会話の中でや、会話の出だしに使われる  
フレーズですよ😊



映画のようにカッコよく使えるように  
一緒に練習していきましょう♪



# 1. You know what? あのさ・ねえねえ

洋画・海外ドラマでよく出てくる  
「前置きフレーズ」なので  
聞いたこともあるのではないのでしょうか？ 😊

「(私が話そうとしていることが)何か分かる？」  
という意味が直訳ですが 💡

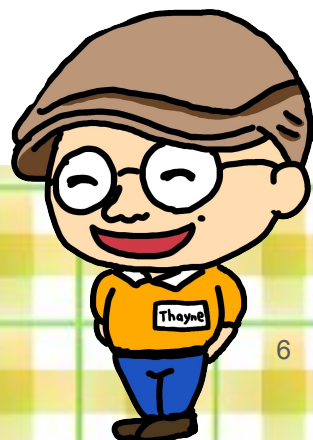


『ちょっと聞いてよ〜』など、ドラマでは  
話しかけるときに使われることが多いですよ♪

You know whatのあとに  
そのまま続けて話してみてくださいね 😊



(例) You know what? You look so beautiful!  
(あのさ、君ってすごくきれいだよ！)





*Hey, look, could I talk to you for a second?*

やあ ちょっと話せる？

*I'm **actually** in the middle of something.*

実は取り込み中だ

ドラマ「ゴシップガール」より

**Actually**は日常英会話でも良く出る

『本当は』『実は』など

強調したいときによく使われる

フレーズです 😊



次のページで詳しく練習していきましょう♪



## 2. Actually, / The truth is, 実は...



「実は...」は日本語でも  
打ち明けるときによく使いますよね 😊

相手が知らなかったことを初めて伝える時に  
「本当は、○○だよ」というような  
ドラマでは真剣な話をする前などに使われますよ 💡

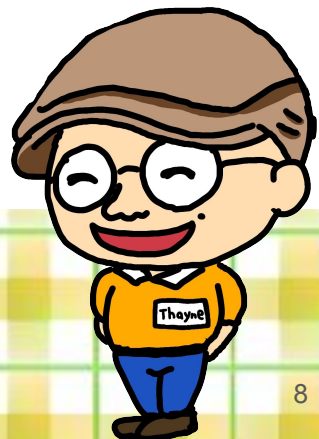
日本語とほぼ同じニュアンスで使えます 😊



(例) **Actually, I've been thinking about that, too.**  
(実は私もそのことについて考えていたんだ)



(例) **The truth is, I don't like her mother.**  
(実は、彼女のママが苦手なんだ)







*Sorry about that.*

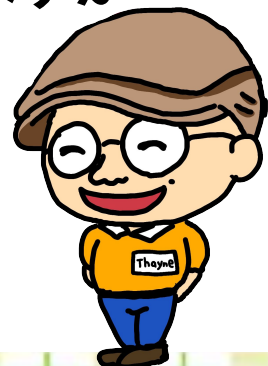
*But there was a terrible car accident.*

*I'm telling you. That was awful.*

ごめんよ。でもひどい交通事故があったんだ。  
まじで、ひどかったよ。

ドラマ「フレンズ」より

**I'm telling you.**も日常英会話で使われますが  
信じられないようなことを、  
本当だって！といたいときに  
よく使われますよ 😊



『(そうはいつでも)本当に、ひどい事故だった』  
ということを伝えたい様子ですね ✨💡



### 3. I'm telling you. よく聞いてね／言っておくけど

「私はあなたに話しているよ」

という意味ですが、

ドラマではこれから真剣に話をするシーン  
などでよく登場します 😊



話す内容をしっかり聞いてほしい時に  
使われますよ 💡

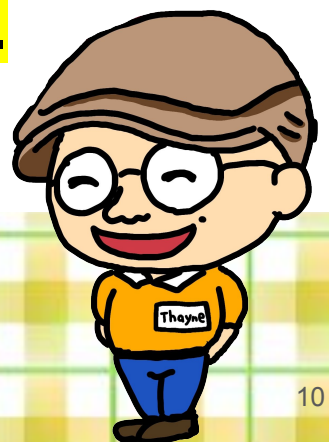
”I'll tell you” も同じ意味ですよ♪



(例) **I'm telling you, we have nothing to lose.**  
(言っておくが私たちには失うものは何もないんだよ)



(例) **I'm telling you, this is silly.**  
(なあ、こんなの馬鹿げてるよ)





***Let me get this straight, professor.***

***You're actually giving us permission to do this?***

つまりこういうことですか、教授。

本当に僕たちにこれをする許可を与えると？

映画「ハリー・ポッターと死の秘宝 PART 2」より

**Let me get this straight.**は

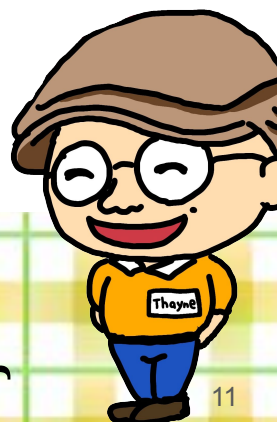
ハリー・ポッターでも出てきていましたが💡

たしかに展開のはやいハリー・ポッターは

一旦止まって整理したいです😏笑

フレーズの意味を

次のページと一緒に確認していきましょう♪






## 4. Let me get this straight. ここまでの話を整理しよう ／はっきりさせておきましょう



Let meを Let'sにして、  
**Let's get this straight.**  
という形でも同じように使えますが 😊

Let's(～しよう)にすると、  
「はっきりさせておこう」「ひとつ言っておくぞ」  
というニュアンスになりますよ 💡 ✨

事柄(this)をまっすぐ(straight)にする  
イメージですね 😊

 (例) **Let me get this straight.**  
**Do you think this is funny?**

(はっきりさせておこうじゃないか。  
君はこれが面白いと思っているのかい)





***Tell you what.***

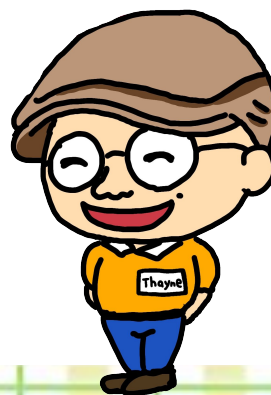
***Why don't we do all those things—together?***

こうしよう。

全部やっちゃうのはどうだい僕たち一緒に

映画「ローマの休日」より

『カフェテラスに座ったりショッピングをしたり、  
そんな当たり前のことをしてみたいの』と  
言うオードリー・ヘップバーンに  
記者が話しているシーンですね 😊



どういう意味なのか 💡

次のページで一緒に確認していきましょう♪



## 5. I'll tell you what. こうしようじゃないか

いいアイデアや提案を思いついたときに  
『じゃあこうしよう』という意味で  
よく使われるフレーズです ✨😊



I'll を略して、  
**Tell you what.**

という形でも使えますよ 😊



I'll tell you what I think. を  
短縮された文章なので、

**(今から)私の考えを言いますね**

というニュアンスでネイティブがよく使いますよ♪



(例) **Tell you what.**

**Why don't we do all those things—together?**

(こうしよう。

全部やっちゃうのはどうだい僕たち一緒に)